

**お申し込み方法** 参加者1人につき、①～⑥のいずれかをお選び下さい。

**参加費用**

大人 (20歳以上)	6月29日(金)までのご入金の方 【早割り】		子ども (19歳以下) ※プログラムによっては実費を いただくものもあります。
	6月29日(金)までのご入金の方 【早割り】	6月30日(土)以降のご入金の方	
4日(土)	① 3,500円	① 4,000円	④ 1,500円
5日(日)	② 3,500円	② 4,000円	⑤ 1,500円
4日、5日両日	③ 6,000円	③ 7,500円	⑥ 3,000円
オプション	4日 夕食(お弁当)……………1,000円		
	5日 昼食(お弁当)……………700円		

**お申し込み方法**

1. 所定の郵便振替用紙に以下の必要事項をご記入ください。  
(記入例もご覧ください)

参加者氏名・ふりがな、年齢、性別、所属(親の会・フリースクールなどの所属のある方)、参加種別(①～⑥)、オプション、分科会(大人)・子どもプログラム 参加希望番号

※19歳以下の方は保険の関係上、生年月日が必要になります。

2. お近くの郵便局で、下記口座まで合計金額をご送金ください。

◎右側半券(振替払込受領証)をもって領収証とします。

当日受付までご持参ください。

◇郵便振替(大人・子ども共通)

・口座番号: 00110-7-671720  
・加入者名: NPO法人 全国ネットワーク

★ホームページでも受付中です。詳しくはホームページをご覧ください。  
<http://www.futoko-net.org/>

◎受領証の発行などは行っておりません。確認が必要な方は事務局までお問い合わせ下さい。

**【振込用紙の通信欄の記入例】**

氏名(ふりがな)	年齢	性別	所属	参加種別 ①～⑥	1日目 夕食	2日目 昼食	テーマ別分科会/ 子どもプログラム参加希望番号
かなざわ はなこ 金沢花子	47	女	〇〇親の会	①	○	○	3
かなざわ たらう 金沢太郎	15	男	〇〇〇〇 フリースクール	⑤	×	○	A 平成18年8月20日生まれ

■早割り締切: 7月3日(火)

■申込み締切: 7月13日(金)

**参加者キャンセルについて**

◎7月20日(金)までにご連絡いただいた方には、手数料を除いた金額を返金いたします。それ以降は原則返金いたしませんのでご了承下さい。

※営業・勧誘を目的としたご参加はご遠慮いただいております。  
※親の会の世話人の方は、後日お送りする「世話人宿案内」をご覧ください。

■宿泊をご希望の方は別紙の近畿日本ツーリスト中部へ  
7月3日(金)までにお申し込みください。

**交通アクセス** ◎北陸鉄道の臨時バスをご利用ください。  
・4日(土)金沢駅→11:30発(金沢駅兼六園口(東口)6番乗り場)  
・5日(日)金沢駅→8:00発(91・93・94・97 金沢大学行き)



**会場ご案内地図**



■金沢駅から角間キャンパスまでのアクセス(北陸鉄道バス利用の場合)  
・金沢駅兼六園口(東口)6番乗り場発  
・91(平日のみ)・93・94・97金沢大学行き(兼六園下経由)  
→金沢大学 下車

**お問い合わせ・申込先**

NPO法人 登校拒否・不登校を考える全国ネットワーク

〒114-0021 東京都北区岸町1-9-19 TEL/FAX.03-3906-5614

メール info@futoko-net.org

<http://www.futoko-net.org/2017/>

twitter : futokonet

2018

登校拒否・不登校を考える  
夏の全国大会2018 in 金沢

とき: 8月4日(土)・5日(日)  
ところ: 金沢大学 角間キャンパス  
人間社会第1講義棟  
〒920-1192 石川県金沢市角間町

<http://www.futoko-net.org/>

主催/NPO法人 登校拒否・不登校を考える全国ネットワーク

共催/NPO法人 フリースクール全国ネットワーク

後援/NPO法人日本子どもNPOセンター  
NPO法人全国不登校新聞社  
金沢市 金沢市教育委員会 北國新聞社

同時開催 全国子ども交流2018

**プログラム全体案内**

子どもプログラムは別項をご覧ください。

**8月4日(土)**

- 12:00 開場・受付
- 12:50 オープニング(大人・子ども合同)
- 13:20 子どもシンポジウム  
「子どもが語る不登校」
- 14:10 元文部科学大臣・超党派フリースクール等  
等議員連盟 馳 浩さん  
「不登校・フリースクールの法律づくり」
- 14:30 基調講演 奥地圭子  
「不登校を受けとめて」
- 15:30 記念講演 羽生善治さん  
「好きなことを大事にして」
- 17:15 参加者交流会

**8月5日(日)**

- 9:00 テーマ別分科会(12分科会  
詳しくは内面をご覧ください)
- 12:00 - 昼食 -
- 13:00 若者シンポジウム  
「不登校から社会へ」
- 14:40 親シンポジウム  
「ゆれて、迷って、今がある」
- 16:00 エンディング(大人・子ども合同)

**記念講演**

8/4(土) 15:30~  
羽生善治さん プロ棋士  
「好きなことを大事にして」



■プロフィール  
1970年9月生まれ。埼玉県出身。  
1985年に中学生でプロ棋士となり、  
1989年に初タイトルとして竜王位を獲  
得。1996年には、将棋界で初の全7タ  
イトルの独占を達成。2017年竜王位を  
獲得し、初の永世七冠を達成。2018年  
2月、将棋界初の国民栄誉賞受賞。

日本中の誰もが知っている将棋名人の羽生善治さん。最近でも目覚ましい活躍をされています。その羽生さんが、どうしてこの全国大会に来ていただけるの、と疑問の方もいらっしゃるでしょう。不登校の子どもたちで作っている東京シュレ葛飾中学校が紹介されたテレビを見て、羽生さんとチェス名人のピノーさんが興味を持たれ、来校下さいました。その時将棋の好きなO君と対戦をお願いし、一局相手をしていただいたのが縁となり、今回ダメもとでお願いしたところ、お引き受けくださって、実行委員一同「ありえない」などと喜んでいました。どんなお話が聞けるのか、とても楽しみです。きっと学歴にこだわるよりも好きな道に行くことを励ましてくださるに違いありません。

**フリースクール全国ネットワーク代表あいさつ**

私たちは、増加する不登校を背景に、親の会や居場所がなくなりあって1990年に誕生した全国ネットワークです。大人も子どもも出会ったり、学んだり、遊んだりする年1回の全国大会は、不登校への理解を広めたり、エンパワーされる良き機会として続いてきました。2001年フリースクール全国ネットワークができてからは、2つの全国ネットが協力し合って、全国各地を持ち回りで開催しながら、今年で29回を数えます。

この度金沢で開催できることになり、魅力ある土地がら、初めての北陸開催であるため多くの皆さんがご参加いただけるのでは、と期待しています。国が「不登校は問題行動ではない」と通知を出すようになった今の時代だからこそ、いろいろな可能性が開けると思っています。子ども、親、先生や相談員、行政職員や学生さん、どなたでも気軽に参加ください。心よりお待ちしております。

NPO法人登校拒否・不登校を考える全国ネットワーク代表理事 奥地圭子  
NPO法人フリースクール全国ネットワーク代表理事

**実行委員長あいさつ**

私にとって金沢は裁判官生活最後の任地で、息子が不登校をしたおかげで出会った良き仲間と1989年春「おーぶんはうす」の会を始め、その頃この全国ネットワークも生まれました。金沢は息子とともに苦しみ、子どものパートナーになる弁護士を志したわたしの原点です。名古屋で弁護士を開業以来29年間毎月の例会などに金沢へ通っている縁から現地実行委員長の名札をいただいた「名ばかり何とか」です。故渡辺位さんは、不登校問題は子どもを治療対象にして「直す」ものではなく、「共につきあうもの」、不登校は文化の森の入口と言われました。この大会のひとつを、ゆったり心ゆくままに楽しみ、また明日に向かって、子どもも親も、自分らしく生きて行くパワーを充電しましょう。

現地実行委員長 多田 元

## 主なプログラムの内容

8月4日(土) 1日目

1. オープニング [大人・子ども合同] …… 12:50~13:20  
(アトラクション・現地実行委員長あいさつ・フリースクール紹介等)

2. 子どもシンポジウム「子どもが語る不登校」 …… 13:20~14:10  
不登校している子どもたちは何を思い、何を感じているのでしょうか。夏の全国大会では当事者から学ぶことを大事にし、そこからいろいろなことを学んできました。学校に行かないで生きている子どもたちの生の声を聴き、不登校について考えあう時間にします。

3. 元文部科学大臣・超党派フリースクール等議員連盟幹事長 馳 浩さん …… 14:10~14:30  
「不登校・フリースクールの法律づくり」



最近の国の動きの変化のもとになっているのが「義務教育段階における普通教育に相当する教育の機会の確保等に関する法律」でしょう。

2016年12月7日に成立した初の不登校支援法であり、略称「教育機会確保法」と言っています。フリースクールや教育支援センター、不登校特例校、夜間中学、家庭で育つなど様々な形の学びを応援しており、子どもが安心できる環境とかかわり方を求めています。

この法律は馳議員がフリースクール議連をつくり、座長となって立法に取り組んでくださったからこそできた法律です。なかなか難産でしたが、取り組んできた思いや、今後の見直しに向けて、地元出身議員としてもお話を頂きたいと思っています。

4. 奥地圭子基調講演「不登校を受けとめて」 …… 14:30~15:10



わが子の登校拒否からいけば40年、親の会、フリースクール、全国ネットワークなどを通して不登校の子どもたちや親の皆さんとかかわる中で、学ぶことがたくさんありました。不登校という形で子どもたちが訴えていることがある、それに耳を傾け、治して学校へ戻すという対応ではなく、受けとめ寄りそい、共に歩んでいくのが大切と私たちは考えています。最近、国の不登校政策も変わりつつあり、「休みの必要性」「学校以外の学びの場の重要性」も法律や学習指導要領に明記されるようになりました。

不登校とは何なのか、変化の今、何が求められるのか、これまでの歩みを踏まえ、お話しさせていただこうと思っています。

5. 記念講演 …… 15:30~17:00

## 羽生善治さん プロ棋士 「好きなことを大事にして」

●プロフィール  
1970年9月生まれ。埼玉県出身。1985年に中学生でプロ棋士となり、1989年に初タイトルとして竜王位を獲得。1996年には、将棋界で初の全7タイトルの独占を達成。2017年竜王位を獲得し、初の永世七冠を達成。2018年2月、将棋界初の国民栄誉賞受賞。

日本中の誰もが知っている将棋名人の羽生善治さん。最近でも目覚ましい活躍をされています。その羽生さんが、どうしてこの全国大会に来ていただけるの、と疑問の方もいらっしゃるでしょう。

不登校の子どもたちで作っている東京シューレ葛飾中学校が紹介されたテレビを見て、羽生さんとチェス名人のピノーさんが興味を持たれ、来校下さいました。その時将棋の好きなO君と対戦をお願いし、一局相手をしていただいたのが縁となり、今回ダメもとでお願いしたところ、お引き受けくださって、実行委員一同「ありえない」などと喜んでいました。

どんなお話が聞けるのか、とても楽しみです。きっと学歴にこだわるよりも好きな道に行くことを励ましてくださるに違いありません。

6. 参加者交流会 —参加者同士で語り合しましょう— …… 17:15~19:00

一日目の最後は、みんなで語り合しましょう。全国から集まった人同士、普段はなかなか語り合えない、不登校について思いのたけを語り合い、交流を深めましょう。親の方であればきっと同じ思いでいる人との出会いがあります。また、地元金沢の方と全国の方との交流の場にもしたいと思っています。金沢の方も是非ご参加ください。

オプションで夕食のお弁当も用意しています。

■ 金沢駅行きバス出発 …… 19:45

バス停「金沢大学」へ19:30までに集合してください。

## 同時開催 全国子ども交流 2018

☆将棋・和菓子づくり体験・ものづくり・テレビゲーム・カードゲーム…など

※詳しくは、子ども交流「全国子ども交流2018金沢で遊ぶまっし」のチラシをご覧ください

全国子ども交流2018金沢で遊ぶまっし



8月5日(日) 2日目

6. テーマ別分科会 …… 9:00~12:00

関心のあるテーマを1つ選んでご参加ください。そして、たっぷり深め合いきましょう。  
(事前の会場準備等のため、希望の分科会をあらかじめお知らせください。当日変更もOKです)

分科会	内容	分科会	内容
1 小学生の不登校	小さい頃から不登校したら、学力や社会性が身につかないのでは…、朝の連絡、行事参加など、学校との関わりをどう考えたらいいの? …小学生のお子さんを持つ親の方の心配、戸惑いは尽きないと思います。いろいろなヒントをもらえる時間にとしたいと思います。皆さんでいっしょに語り合しましょう。	7 不登校と発達障がい	周囲になかなか理解されない個性を持った子どもたちが不登校になることがあります。子どもへの対応が合わない本人や家族が追い込まれてしまうこともあります。学校を休ませても次のことが気になったり、また診断名をもらうかどうかで悩んだりすることもあろうでしょう。高岡健さんがアドバイザーとして参加されます。
2 中学生の不登校	学校に行かないままで、進路は大丈夫なの? ゲームやネットばかりで昼夜逆転しているんだけど、親やきょうだいとの関係がギクシャク…。多感な時期、子ども本人も苦しい、ご家族もいろんな心配や悩みがおりでしょう。一緒に話し合ってみましょう。	8 居場所・フリースクールについて	法律にも「学校以外の学びの重要性」が明記される時代、居場所やフリースクールに注目が集まっています。フリースクールはどんなところか、また、その実践や可能性、課題について奥地圭子さんと現地フリースクールをやらされている佐々木健治さんと一緒に語り合しましょう。
3 高校生・大学生の不登校	公立私立、不登校の子どもに向けた多様な高校が増えていますが、義務教育の次の進路・進学のことを考えるという方、入学したけれど続かないという方、高校から不登校が始まったという方もいるでしょう。皆さんのお話を出し合いながら、いろんな例を知りたい、子どもとの関わり方を考えあう時間にできれば、と思います。	9 在宅不登校の子どもとの関わり —ホームエデュケーションもめけて—	家庭を基盤に育つホームエデュケーションはいろいろな形でできます。海外では子どもの個性を活かした学び・育ちのあり方として根強い支持があります。国内外の具体的な話を交え進めます。朝倉景樹さんと一緒に考え合しましょう。
4 不登校と自己肯定感	学校に行っていない子どもたちの多くは自身を否定的に捉えています。家族の目、世間の目から、自分はこれくらいとかなかなかいいにくいものです。自分のありようを認め、いわゆる自己肯定感を育んでいくには、大人たちはどのように子どもと向き合っていけばいいのでしょうか。多田元さんと一緒に考えていきましょう。	10 不登校支援の在り方	担任・保健室・カウンセラー・ソーシャルワーカーなど学校の中での支援に加えて、適応指導教室やフリースクール、訪問活動など学校外でも官民の取り組みが多様にあります。それぞれの立場で子どもと向き合っている方々にご参加いただき、山下英三郎さんをお話を交えて、子どもの最善の利益につながる支援を考えましょう。
5 ひきこもり	うちの子は、家から出ない、部屋から出ない、昼夜逆転している、金銭などの要求ばかりで、どうしたら…、という話は親の会でもよく出てきます。ニート、派遣社員など、若い人たちが働いたり社会とつながりやすくなるのがやりにくい時代なのかもしれません。西村秀明さんといっしょに考えあいましょ。	11 公民連携の在り方 —先進事例を学ぼう—	不登校対応に対する様々な関係機関の活用推進の動きや、教育機会確保法の「学校以外の場の重要性」などを受け、様々な形で公民連携が各地で進んできています。中村国生さんをお話を交え、その事例を皆さんで学びあいましょ。
6 不登校と医療	「不登校したら医者に診てもらわないといけな?」「薬を飲ませているけど、このまま飲ませ続けるのは不安で…」入院を勧められたけど、本人は嫌がっていて…医療にまつわることを知りたい、考えたい、という親の方が多くいらっしゃるでしょう。森英俊さんをお話を交えて、いっしょに考えあいましょ。	12 当事者交流サロン	不登校や引きこもりの当事者ならではの経験や気持ち、悩み・苦しみ、そして楽しく過ごすコツなどを当事者どうしで語り合いましょ。ただ聞きに来るだけでもOK。20代~40代の当事者どうしでおおきな交流しましょ。◎親・相談員など当事者以外の方はご遠慮ください。

### ■ 分科会アドバイザー



### 昼食タイム

\*お弁当(オプション)は、なるべくお申し込みください。

8. 若者シンポジウム「不登校から社会へ」 …… 13:00~14:20

不登校をして、一番気になるのは将来のことです。不登校を経験をした人たちが、その後どのように社会に出ていったか、そして今日のように人生を歩んでいるのか、不登校を経験し成長していった若者たちに登場していただき、その歩みを語っていただきます。

9. 親シンポジウム「ゆれて、迷って、今がある」 …… 14:40~16:00

子どもにとって一番自分をわかってほしい、受け入れてほしいと思っている存在は親です。不登校している子どもたちにとっては親の理解が何よりも自己肯定感につながっていきます。しかし、親もわが子の不登校をどのように理解し受け入れていけばいいのか、迷ったり悩んだり、このままでいいの不安になったりします。様々な経験をして子どもとの関係を築いていった親の方たちに登場していただき、どのようにわが子の不登校を理解していったかをお話ししていただきます。

10. エンディング [大人・子ども合同] …… 16:00~16:30

■ 金沢駅行きバス出発 …… 17:15

バス停「金沢大学」へ17:00までに集合してください。